

大貫敦子教授退職記念企画

点から線、そして身体へ

——『ホモソーシャルダンス』『片袖の魚』上映＋トーク

©みのむしフィルム

2023年

3/21 (火・祝)

14:00～16:30 (13:30開場)

会場：学習院大学 西5号館B1教室
(第二部のみハイブリッド開催)
※事前申込制／無料

第一部 [上映] 14:05～

『ホモソーシャルダンス』(2019年、11分)

『片袖の魚』(2021年、34分)

第二部 [鼎談] 15:00～

大貫敦子 × 東海林毅 × 溝口彰子

(本学教授)

(映像作家／映画監督)

(本学非常勤講師)

司会：関根麻里恵(本学助教)

大貫敦子教授は、学習院大学文学部ドイツ語圏文化学科と2008年に開設された人文科学研究科身体表象文化学専攻の兼任教員として、長きにわたり教鞭をとられてきました。本専攻では、ジェンダー論の観点をベースにさまざまな文化的事象・表象を注意深く検討していく「身体表象文化論演習」を担当、また、学内でジェンダー・セクシュアリティについて学べる機会が少ないなかで、「当たり前」を疑うきっかけとなるさまざまな企画を積極的に開催してくださいました。

つきましては、大貫教授の退職記念企画を開催する運びとなりました。第一部では、映像作家／映画監督の東海林毅さんが手掛けられた2つの映像作品——『ホモソーシャルダンス』(2019)と『片袖の魚』(2021)——を上映します。第二部では、大貫先生と東海林監督、そしてクィア・スタディーズがご専門の溝口彰子先生とともに、クィア作品の過去と現在、そして未来について語りあっていただきます。

✓申込フォームおよび企画詳細は専攻ホームページ(下記URL／QRコード)をご確認ください

<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-hum/cult/>

✓参加をご希望の方は3/17(金)までにお申込ください



【お問い合わせ先】

学習院大学大学院人文科学研究科身体表象文化学専攻事務室

Mail: cscvroff@gakushuin.ac.jp Twitter: @gaku_cscvroff